

『アイデア・L /にほfeat.可不』

【歌詞】

命題 自問自答
腐敗する 劣等感が絡まって
夢を見てる私が居る

明快 自然事象
俯瞰する 説法
哀が連なって
浅ましく 生命を食む

諦念が歪んで只
存在は揺らぐ それだけ
パッと現れ 迷走盲目
惰 駄 墮

頓智と化す正論
眩んだ目に亡霊

安寧はそのまま！

狂ってるんだ！
有り触れた怠惰
分かってるんだ！
夢の中で まだ 賽を振る手は
姦しく嘆いた愛のせい
何時になって 灰になる雫が
穿ってるんだ 運命の中
只 飽和していた理想像を忘れかけている

——論述曰く

人の知覚する現象は 一種の幻想に過ぎず、
絶対的な解に接触することはできません。
現実との乖離による 社会からの逸脱は、
停滞する思考の放棄を求めます。

才を喰らう 思想 繰り返す業 理想 思考を！
啓蒙 自称「希望」繰り返す再集結 未だ 穿つ同系統
偽装 奇想 繰り返す狂 未曾有 試行を！
迷妄 他称「希望」繰り返す周波数が今 揺れる迄！

超然を是とする 重ねたその怠慢に
重ねた過去の愉悦 照らす理想は何処へ？
意味を成す寸法と 飾る解は405
乖離する理想像 私は今腐っている？

「やっとな虚像との決別を図ることが出来ました！
私の行く末はきっと、あの現実が照らしてくれる。
それはなんて自由で、素晴らしいこと(笑)なのでssssssssssssssss

——訂正

灰になる私の実像は今 芥と成り果て、
思慮の暴虐性と共に 回想する彼の現実から
目を背けてしまいました。

待ってるんだ
有り触れた解は
奪ってくんだ
生の中で まだ 愛を待つ手は
恨めしく喚いたせいだろうか
何時になって 灰になる零が
穿ってるんだ 運命の中
只 壊れた

狂ってたんだ！
有り触れた怠惰
分かってたんだ！
夢の中で まだ 賽を振る手は
姦しく嘆いた愛のせいだ
何時になって 灰になる零が
穿ってるんだ 運命の中
今 飽和していた夢

まだ理想論なら
また 只 同じように

懐古せよ、私の"アイデア"